



First Gundam

**1/60 Gelgoog**



<https://manual.gunplastory.com/>

**ZEON'S MOBILE SUIT  
PRODUCTION TYPE GELGOOG**



■ ジオン軍兵士



BANDAI

©創通・サンライズ

機動戦士  
**ガンダム**

1/60 Big Scale

量産型

ジオン軍  
最終量産モビルスーツ

ZEON'S MOBILE SUIT  
PRODUCTIONTYPE

**ゲルググ**

（完成写真）

★この完成品は塗装したものです。



★楯を装着し、ビームライフルを持ったところ 〈前〉



〈後〉



★楯とビームライフルを構えたところ



★楯とビーム剣を構えたところ

Scanned by Dalong.net

1996.10/T-ON再

1/60 Big Scale

# 量産型

ジオン軍  
最終量産モビルスーツ

ZEON'S MOBILE SUIT  
PRODUCTION TYPE

# ギルガード

〈完成写真〉

★この完成品は塗装したものです。



★楯を装着し、ビームライフルを持ったところ 〈前〉



〈後〉



★楯とビームライフルを構えたところ



★楯とビーム剣を構えたところ



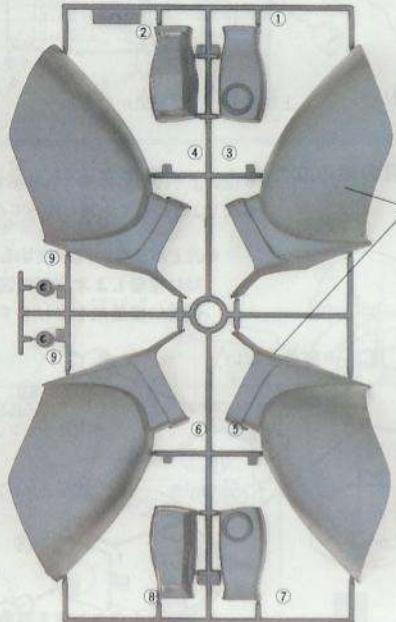
# と 塗 装

■色を塗るときは「水性塗料」のご使用をおすすめします。  
 ■色を塗るときや、接着剤を使うときは、火は絶対に使わないでください。  
 ■色を塗るときや、接着剤を使うときは、必ず窓を開けてください。

■よりリアルに仕上げたい方は、下の部品図や完成写真、あるいは、パッケージのイラストを参考にして「水性塗料」を使って各部に色を塗るとよいでしょう。

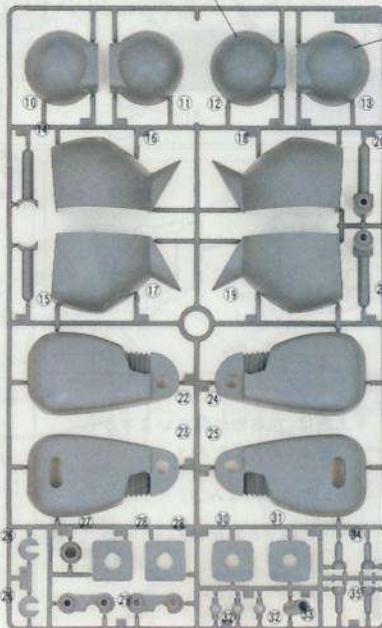
★この塗装図は、印刷物のため、指示の色と多少異なる場合があります。

部品図



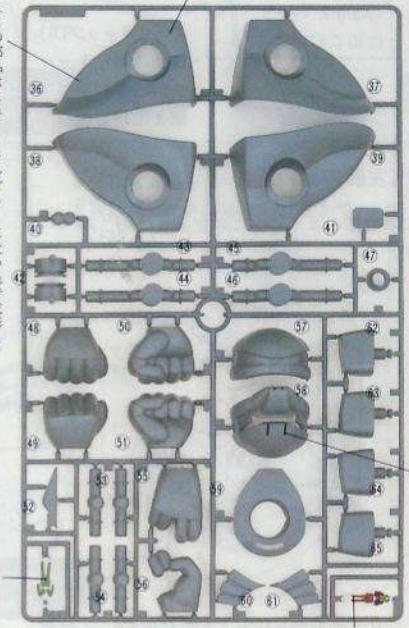
本体・ニュートラルグレー

(この部品はニュートラルグレーに近い色で成形されていますから塗装しなくてもかまいません。)



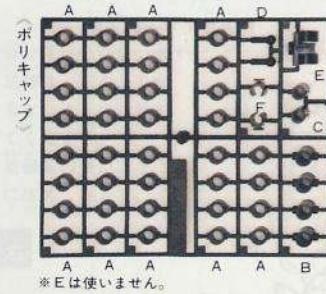
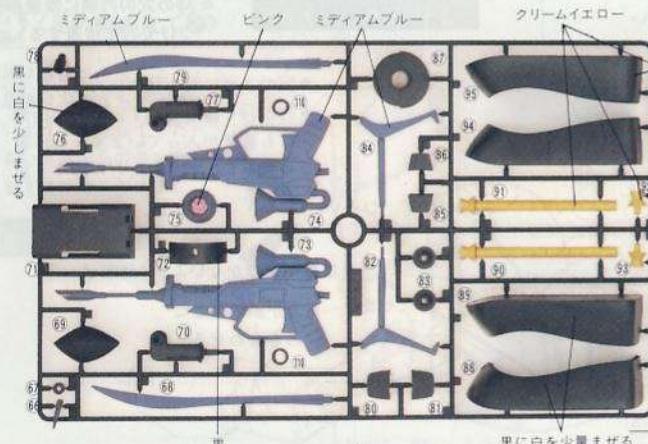
[使用材質]<成形品>(スチロール樹脂:PS)、<ポリキャップ>(ポリエチレン:PE)

ニュートラルグレー



\*兵士の塗装は、表紙のイラストを参考にしてください。

この部品を塗装する場合は濃緑色(2)とイエローグリーンを混ぜてそれに黒を少量混ぜる。



- 電池受金具(小).....2
- 電池受金具(大).....1
- マーク.....1

\*Eは使いません。

（お買い上げのお客様へ）万が一部品に不良品がありましたら、その部品を取りはずし、商品名、部品の記号、部品番号、不具合の症状を書いて、右記までお送りください。良品と交換させて頂きます。また、部品をこわしたり、なくした場合は部品通販をご利用ください。代金は料金表を参照していただき、商品番号/商品名/部品の記号/部品番号/数量を明記して頂き、部品注文カード（部品注文カードのコピー、手書き可）、部品代+送料の料金（100円単位を定額小為替、10円単位を切手）と共に封書にてお送りください（封書の裏に必ずお客様のお名前/ご住所/年齢をお書きください）。送料は実際に部品をご用意した際の重量によって変わります。また、別途手数料が必要な送付方法をご希望の場合、別料金となります。料金の不足分はご請求、超過分は幾額をお返し致します。ただし、それ以外にかかる手数料等はお客様のご負担となります。在庫がない場合は誠に申し訳ございませんがご注文をお返し致します。ご記入頂きました個人情報につきましては、商品・部品の発送及び情報の提供以外には使用致しません。部品注文の方法は、HPでも紹介しております。詳しくは[http://bandai-hobby.net/SC/2007/10/post\\_55.html](http://bandai-hobby.net/SC/2007/10/post_55.html)「部品注文のしかた」をご参照ください。通信費等はお客様のご負担となります。※お送りした部品に不良がある場合を除き、お客様都合での注文内容の変更、キャンセル、交換、返品は受け付けておりませんので予めご了承ください。

《料金表》●部品代、送料は切り取った1個の料金です。

部品番号	部品代	郵送料
③ ④ ⑤ ⑥ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬	各100円	160円
上記以外の部品、金具、マーク	各40円	120円

■申し込み先  
 (株)バンダイ静岡相談センター  
 TEL 420-8681  
 静岡県静岡市葵区長沼500-12  
 TEL 054-208-7520

FOR USE IN JAPAN ONLY.

部品注文カード

01305

1/60SCALE 機動戦士ガンダム  
 量産型ゲルググ

必要な部品の記号・番号・数量を書く

●注文された理由(○で囲む)(こわした・なくした)

・日本で連絡可能な電話番号

( - - - )

R1001305

'83.05

## △ 注意

必ずお読みください

- とがった部品がありますので、8才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品・電池(別売り)を口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かないところに保管し、お子様には絶対に与えないでください。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ビニール袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 接着剤は、閉めきった室内では使用しないでください。中毒になる危険があります。
- 電池を誤使用すると発熱・破裂・漏液の恐れがあります。下記に注意してください。
- 充電式(ニカドなど)電池は、絶対に使用しないでください。
- 古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使わないでください。
- 一方、電池から漏れた液が自入った時は、すぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。ひふや眼に付いた時は水で洗ってください。
- 十一(プラスマイナス)を正しくセットしてください。
- 遊んだ後は必ずスイッチを切り、電池をはずしてください。
- ショートさせたり、充電、分解、加熱、火の中に入れたりしないでください。

## 組み立てる時の注意

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- ムギ球を点灯させたい方はムギ球(3V用)、単3乾電池(R6P)2本を別にお買い求めください。
- ムギ球はガラスで作っています。亂暴な扱いはしないでください。
- 部品は番号を確かめ、ツッパーなどでできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の加工の際の刃物、工具、漆料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- 部品の中には、やむをえず、とがったところがあるものもありますが、気をつけて組み立てください。
- 漆装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- 実線の矢印(→)は接着するところ、点線の矢印(→→)は接着しないところです。接着するところは印がついています。

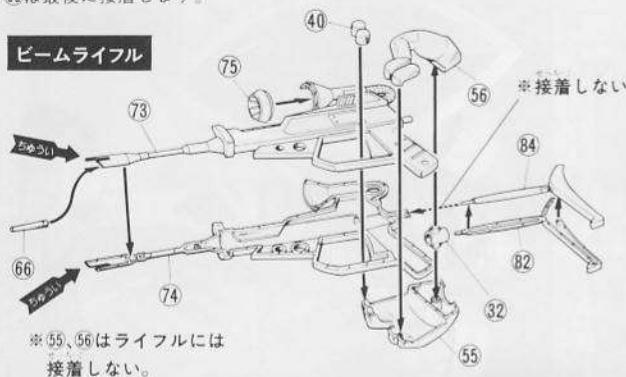
このキットには、接着剤は入っておりません。プラスチックモデル専用接着剤を別にお買い求めください。

## 1 《武器の組み立て》

\*図のように各武器を組み立てます。

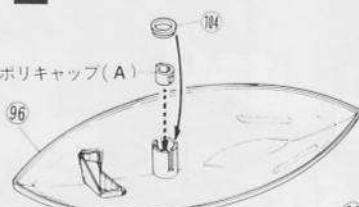
- 先に⑦⑧と⑨を接着します。
- ⑩は最後に接着します。

### ビームライフル

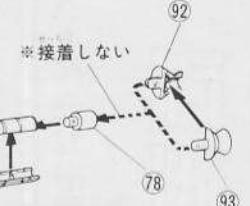


\*55、56はライフルには接着しない。

### 橋



- ⑪と⑫を接着し、⑬にさしこみます。
- ⑭は⑯と⑯に接着します。

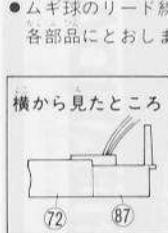


### ビーム剣

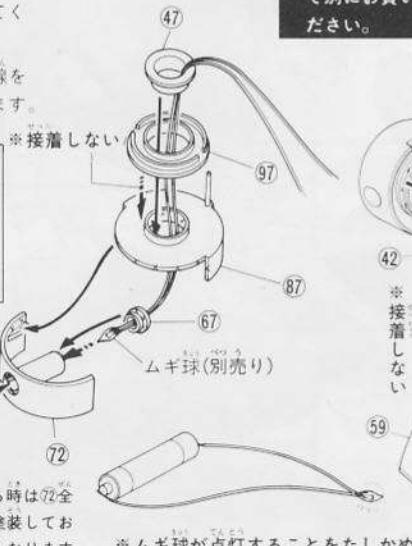
## 2 《頭部、電池ボックスの組み立て》

\*ムギ球はキットには入っておりませんので別にお買い求めください。

- 先にムギ球が点灯する事をたしかめてください。
- ムギ球のリード線を各部品にとおします。



\*接着剤を少量つける。



\*ムギ球を点灯させる時は72全体をつや消し黒で塗装しておくと光がもれにくくなります。

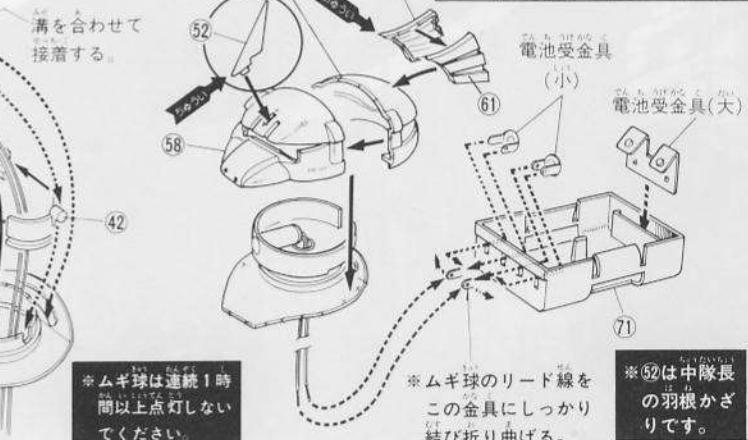
\*ムギ球が点灯することをたしかめる。

\*中隊長のゲルググにする時は、58に52が入る穴を内側からあけます。

ムギ球を点灯させる時は57・58の内側を、つや消し黒で塗装してください。



\*内側から穴を開けてください。

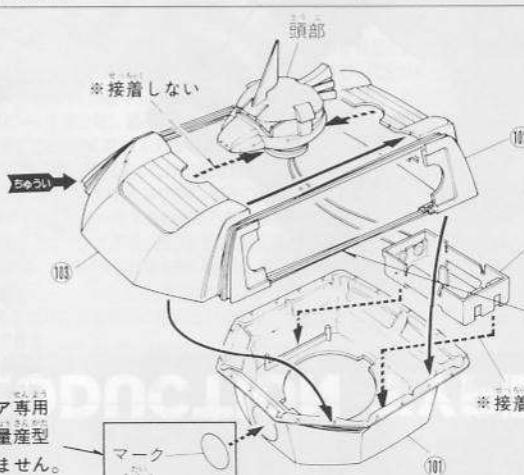


\*52は中隊長の羽根かかりです。

## 3 《本体の組み立て》

\*完全に接着するまで、動かさないでください。

- 頭部をはさんで頭と体を接着します。  
(※首の部分に接着剤がつかないように注意!)
- 電池ボックスを頭に入れ(頭裏)を前に接着します。  
(※電池ボックスは接着しないでください。)



\*電池ボックスは、固定式ではありません。

\*マーク(大)はシャア専用  
ゲルググ用です。量産型  
ゲルググには使いません。

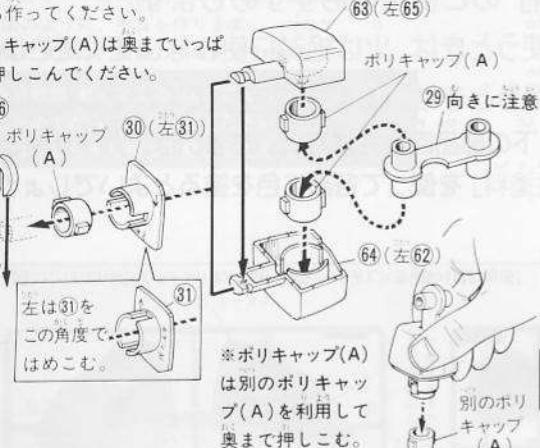
## 4 《上腕の組み立て》

- 図のようにして上腕を作ります。

● 左も作ってください。

\* ポリキャップ(A)は奥までいっぱい押しこんでください。

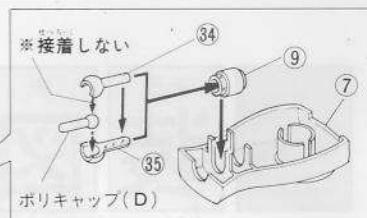
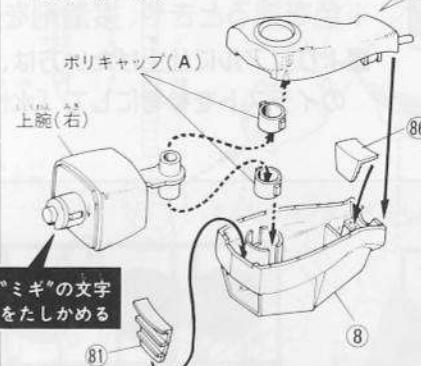
右腕の部品と左腕の部品をまちがえないように組み立ててください。(部品にも番号が入っています。)



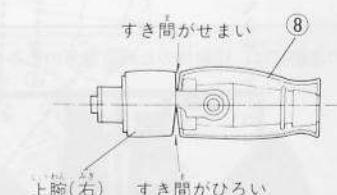
## 5 《右腕の組み立て》

- 先に右の図のように、⑦に各部品を取り付けます。

\* 各部品は左右形が似ていますから、図をよくみてください。



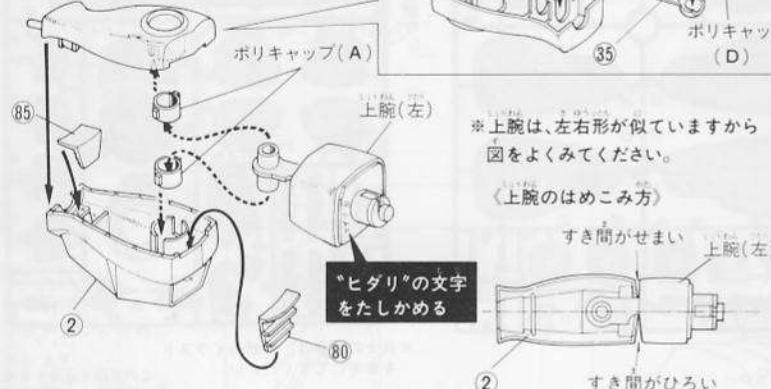
《上腕のはめこみ方》



## 6 《左腕の組み立て》

- 先に右の図のように①に各部品をはめこみます。

ます。

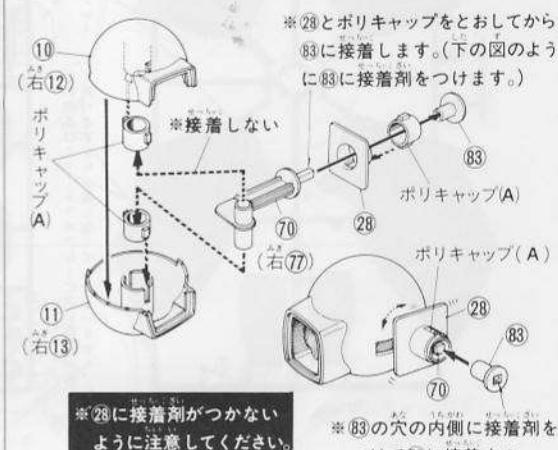


## 7 《左肩の組み立て》

- 図のようにして左肩を作ります。

● 同じようにして右肩も作ってください。

\* 28とポリキャップをとおしてから⑧に接着します。(下の図のように⑧に接着剤をつけます。)



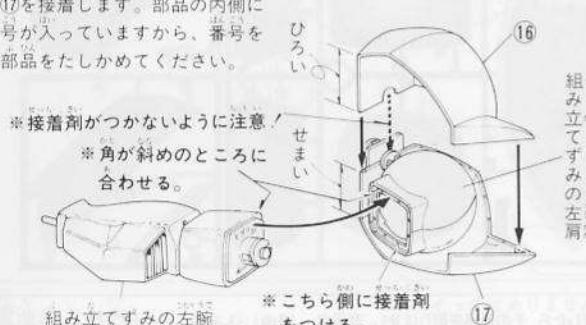
\* 28に接着剤がつかない  
ように注意してください。

\* ⑧の穴の内側に接着剤を  
つけて⑧に接着する。

## 8 《左腕の取り付け》

- 図のように肩を⑯にはめこみます。

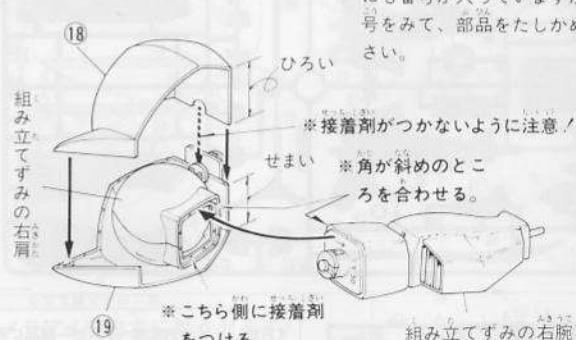
● ⑯と⑰を接着します。部品の内側にも番号が入っていますから、番号をみて部品をたしかめてください。



## 9 《右腕の取り付け》

- 図のように肩を⑯にはめこみます。

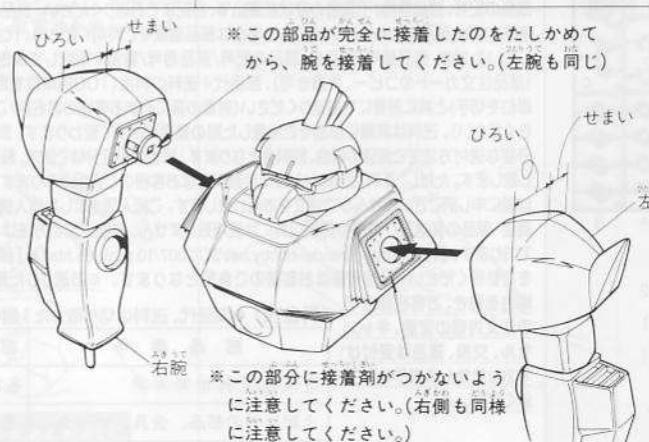
● ⑯と⑰を接着します。部品の内側にも番号が入っていますから、番号をみて、部品をたしかめてください。



## 10 《腕の取り付け》

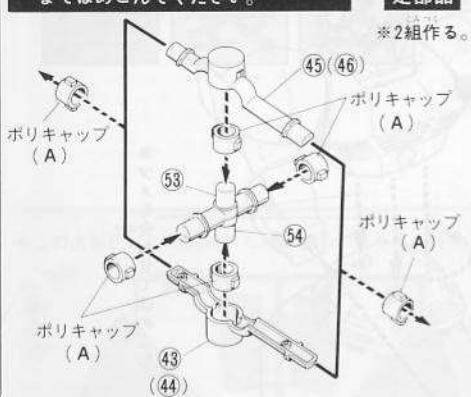
- 腕は、左右形が似ていますから、肩の部分をよくみて、左右たしかめでしっかり接着してください。

\* 各可動部(動くところ)は完全に接着するまで動かさないでください。



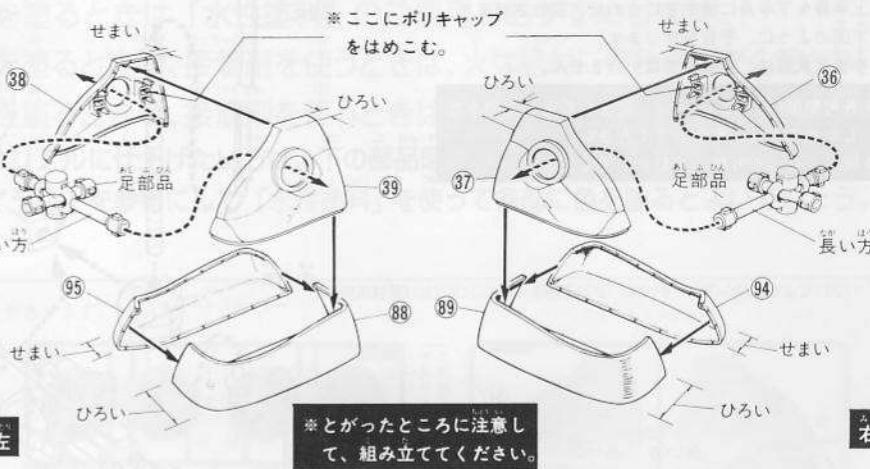
## 11 〈足部品の組み立て〉

- 図のようにして足部品を2組作ります。
- \*ポリキャップは、向きに注意して奥までめこんでください。



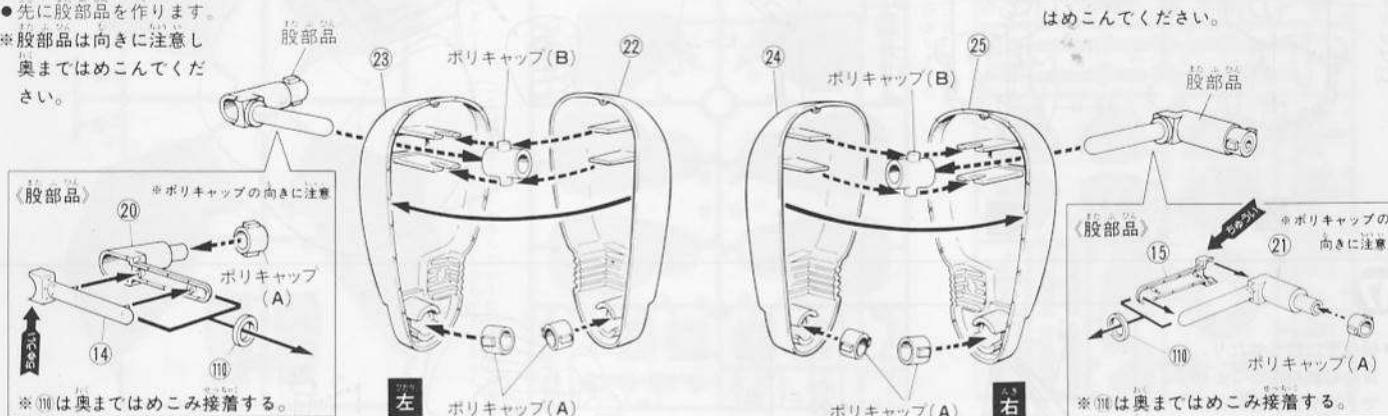
## 12 〈足首の組み立て〉

各部品には、内側に番号が入っていますから、番号をみて、部品をたしかめてください。



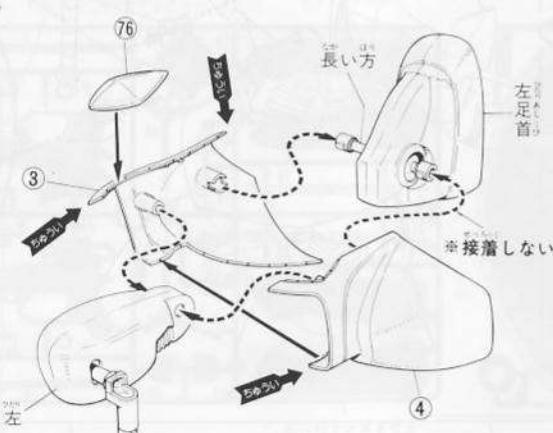
## 13 〈足の組み立て①〉

- 先に股部品を作ります。
- \*股部品は向きに注意し奥までめこんでください。

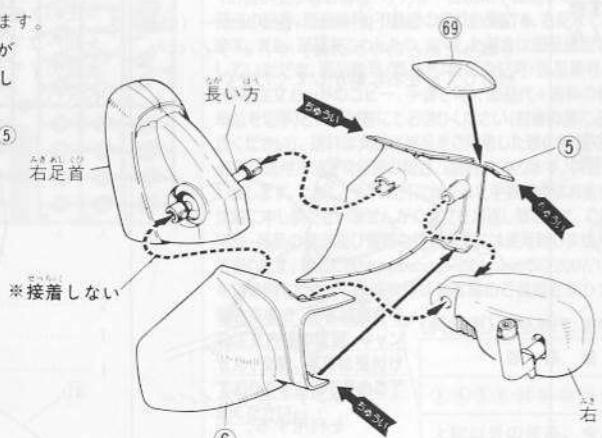


## 14 〈足の組み立て②〉

- ⑦6は最後に接着します。
- \*足首は左右まちがえないように注意してください。足部品の長い方を③にはめこみます。

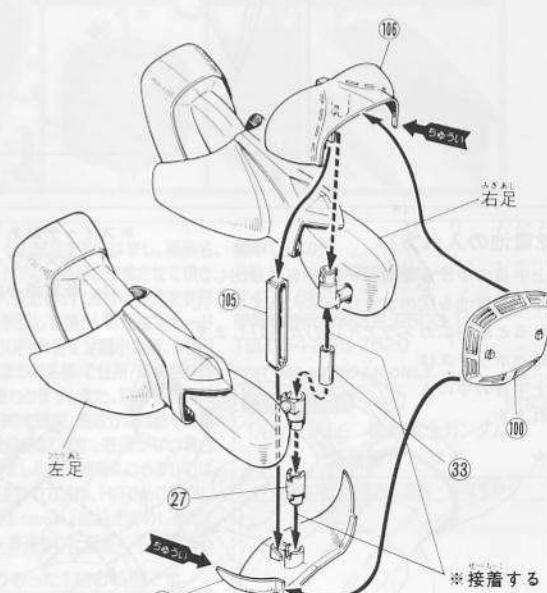


- ⑥9は最後に接着します。
- \*足首は、左右まちがえないように注意してください。足部品の長い方を⑤にはめこみます。



## 15 〈下半身の組み立て〉

- 図のようにして下半身を組み立てます。
- 脚は最後に糊剤に接着します。



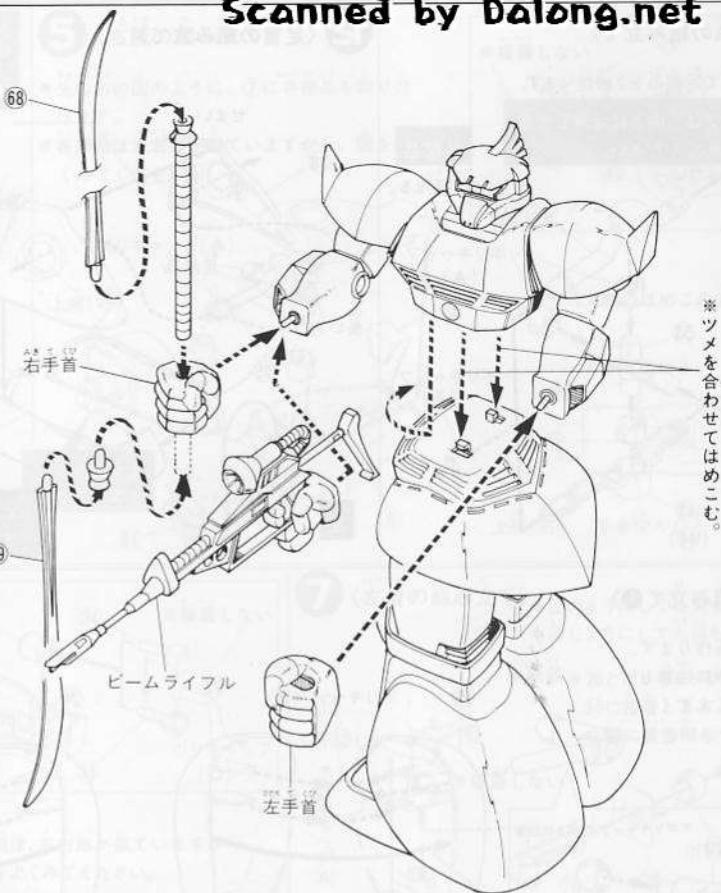
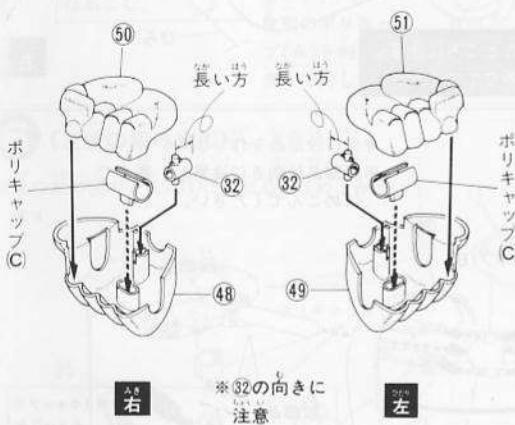
## 16 完成

●上半身を下半身に横向きに合わせ、回転させます。

●下図のように、手首を作ります。

※手首と武器は、接着してはいけません。

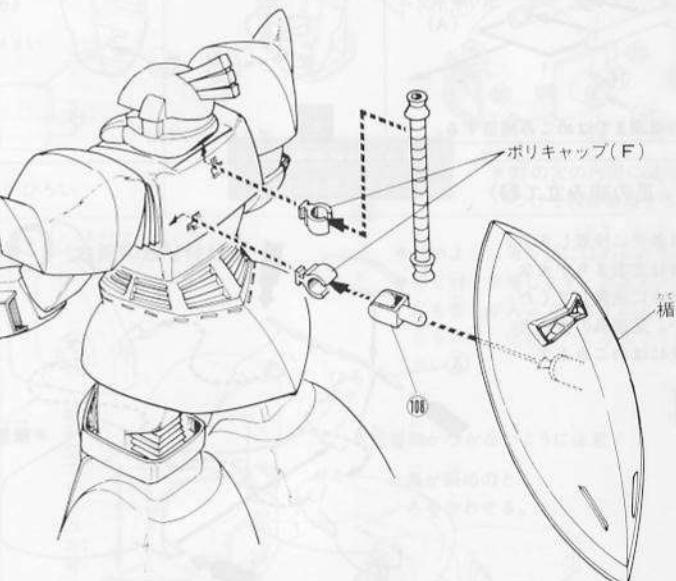
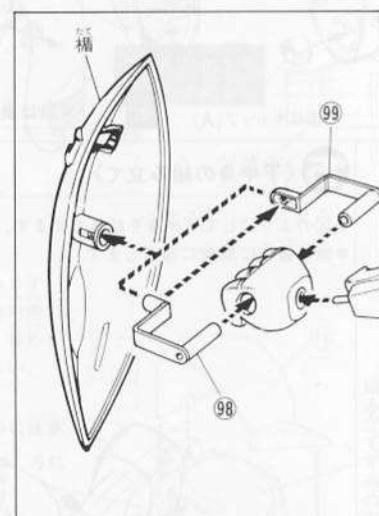
※各可動部(動くところ)は、完全に接着したのをたしかめてから、動かしてください。  
※腕は、しっかり持って動かしてください。



## 17

●楯は手に持たせたり、  
背中に装着することができます。少し斜めに  
装着します。

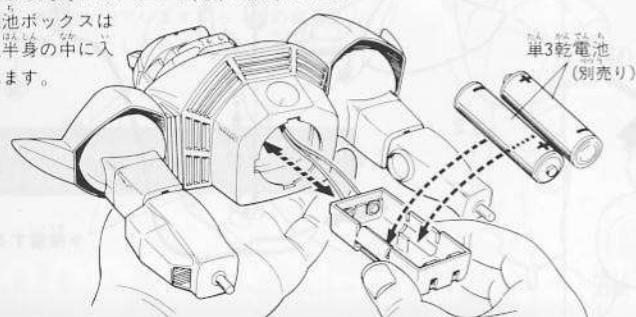
●ビーム剣は、背中に装  
着する時は、刃の部分  
を取りはずしてください。



## 乾電池の入れ方

●上半身の中から電池ボックスを取り出し、  
単3乾電池を図のように2本入れます。入  
れると同時にカメラアイ(眼)が点灯します。

●電池ボックスは  
上半身の中に入  
れます。

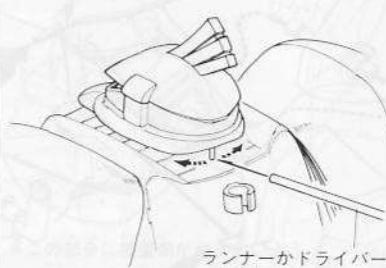


※乾電池はキットには入っておりませんので、別にお買い求めください。

※スイッチはありませんの  
で、カメラアイを消す時  
は、乾電池を出してくだ  
さい。

## カメラアイを左右に動かせます

●東のように頭部(後)のピンをランナー(部品  
を取ったあとのワクの棒)や、ドライバーを  
利用して、左右に動かしてください。



ランナーかドライバー  
を利用する。

●マスコットの人形は、シャアと  
兵士の2種類ありますが、兵士  
を組み立ててください。塗装は  
表紙のイラストを参考にしてく  
ださい。

